

ヨドガレージ ラヴィージュⅢ

縦連結 VGC型 組立説明書

本組立説明書は主に連結部分の施工を説明しています。
組立ての際は「本体（一般地型、豪雪地型）」および「後面シャッター」「中枠補強」「横間仕切り」※付く場合の」の組立説明書と合わせてお読みください。

本組立説明書は縦連結2連棟タイプ(片面開口)の組立てを説明しています。
単棟タイプ、3連棟以上の組立ても同様です。

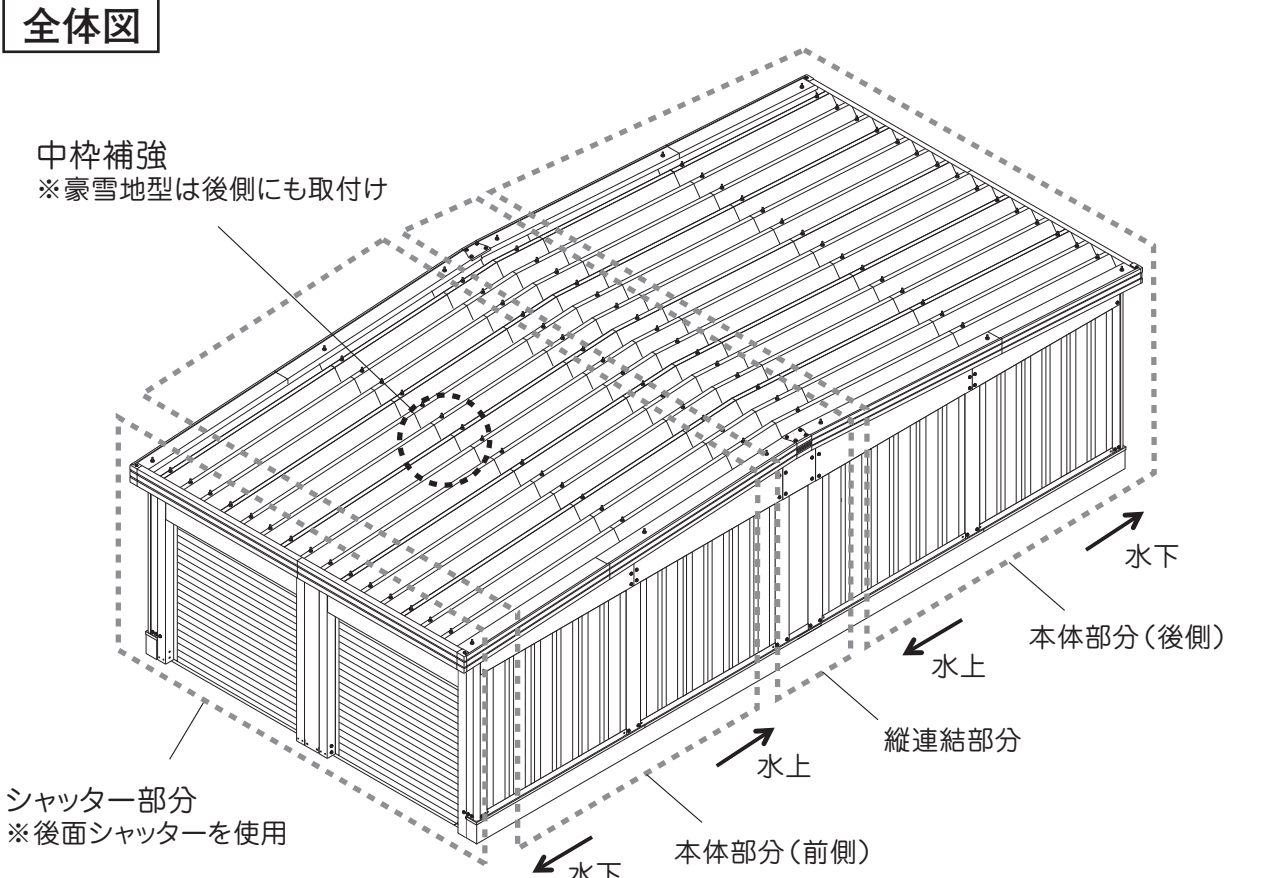
水切り、部品の一部がシャッター桁梱包 (VG4-8111～8114)に入っていますので、必ず最初を開梱して下さい。

梱包内容表			
VG4-8301			
VGC アンカープレート(C)	4	VGC 後柱(中)H	1
VGC ケタバ接続金具 (TR)	2	VGC 間仕切用 中柱(中)H(5562)	1
VGC ケタバ接続材 (TR)	2	VGC 中柱中 (TR) 間仕切り用	1
屋根防水パッキン(2m)	8	屋根防水パッキン(2m)	4
屋根防水パッキン(1m)	4	屋根防水パッキン(1m)	2
VGC 下枠 (TR)	2	ボルト M8×25	9
ボルト M8×25	30	ボルト M8×105	8
ボルト M6×15	13	M8緩ナット	8
ボルト M6×25	13	ルーフドリルビス	11
平ワッシャー M6.5×20×1.0	8	ルーフドリルビスキャップ	11
ボルト M8×105	16	穴かし (PE10φ用)	18
M8緩ナット	16		
ルーフドリルビス	15		
ルーフドリルビスキャップ	15		
穴かし (PE10φ用)	18		
組立説明書 (縦連結)	1		
組立説明書 (後面シャッター)	1		
組立説明書 (中枠補強)	1		
VG4-8311			
VGC 後柱(左右)H	4		
VG4-8312			
VGC 中柱左右 (TR)	2		
VG4-8321			
VGC 後柱 中H	1	VGC 後柱(中)H	1
VGC 中柱中 (TR)	1	VGC 間仕切用 中柱(中)H(5562)+200	1
屋根防水パッキン(2m)	4	VGC 中柱中 (TR)	1
屋根防水パッキン(1m)	2	屋根防水パッキン(2m)	4
ボルト M8×25	9	屋根防水パッキン(1m)	2
ボルト M8×105	8	ボルト M8×25	9
M8緩ナット	8	ボルト M8×105	8
ルーフドリルビス	11	M8緩ナット	8
ルーフドリルビスキャップ	11	ルーフドリルビス	11
穴かし (PE10φ用)	18	ルーフドリルビスキャップ	11
		穴かし (PE10φ用)	18
VG4-8322 ※間仕切り仕様			
VGC 後柱(中)H	1	VGC 後柱(中)H	1
VGC 間仕切用 中柱(中)H(5259)	1	VGC 間仕切用 中柱(中)H(5259)+200	1
VGC 中柱中 (TR) 間仕切り用	1	VGC 中柱中 (TR)	1
屋根防水パッキン(2m)	4	屋根防水パッキン(2m)	4
屋根防水パッキン(1m)	2	屋根防水パッキン(1m)	2
ボルト M8×25	9	ボルト M8×25	9
ボルト M8×105	8	ボルト M8×105	8
M8緩ナット	8	M8緩ナット	8
ルーフドリルビス	11	ルーフドリルビス	11
ルーフドリルビスキャップ	11	ルーフドリルビスキャップ	11
穴かし (PE10φ用)	18	穴かし (PE10φ用)	18
VG4-8326			
VGC 後柱(中)H	1	VGC 後柱(中)H	1
VGC 間仕切用 中柱(中)H(5259)+200	1	VGC 間仕切用 中柱(中)H(5259)+200	1
VGC 中柱中 (TR) 間仕切り用	1	VGC 中柱中 (TR)	1
屋根防水パッキン(2m)	4	屋根防水パッキン(2m)	4
屋根防水パッキン(1m)	2	屋根防水パッキン(1m)	2
ボルト M8×25	9	ボルト M8×25	9
ボルト M8×105	8	ボルト M8×105	8
M8緩ナット	8	M8緩ナット	8
ルーフドリルビス	11	ルーフドリルビス	11
ルーフドリルビスキャップ	11	ルーフドリルビスキャップ	11
穴かし (PE10φ用)	18	穴かし (PE10φ用)	18
VG4-8362			
VGC 後柱(中)H	1	VGC 後柱(中)H	1
VGC 間仕切用 中柱(中)H(5259)+200	1	VGC 間仕切用 中柱(中)H(5259)+200	1
VGC 中柱中 (TR) 間仕切り用	1	VGC 中柱中 (TR)	1
屋根防水パッキン(2m)	4	屋根防水パッキン(2m)	4
屋根防水パッキン(1m)	2	屋根防水パッキン(1m)	2
ボルト M8×25	9	ボルト M8×25	9
ボルト M8×105	8	ボルト M8×105	8
M8緩ナット	8	M8緩ナット	8
ルーフドリルビス	11	ルーフドリルビス	11
ルーフドリルビスキャップ	11	ルーフドリルビスキャップ	11
穴かし (PE10φ用)	18	穴かし (PE10φ用)	18
VG4-8366			
VGC 後柱(中)H	1	VGC 後柱(中)H	1
VGC 間仕切用 中柱(中)H(5259)+200	1	VGC 間仕切用 中柱(中)H(5259)+200	1
VGC 中柱中 (TR) 間仕切り用	1	VGC 中柱中 (TR)	1
屋根防水パッキン(2m)	4	屋根防水パッキン(2m)	4
屋根防水パッキン(1m)	2	屋根防水パッキン(1m)	2
ボルト M8×25	9	ボルト M8×25	9
ボルト M8×105	8	ボルト M8×105	8
M8緩ナット	8	M8緩ナット	8
ルーフドリルビス	11	ルーフドリルビス	11
ルーフドリルビスキャップ	11	ルーフドリルビスキャップ	11
穴かし (PE10φ用)	18	穴かし (PE10φ用)	18

梱包組合せ表			
基本棟	梱包番号	一般地型	豪雪地型
部品	VG4-8301	間口 26 間口 30 間口 33	間口 26 間口 30 間口 33
前後柱	VG4-8311	1 1 1	1 1 1
中柱左右	VG4-8312	2 2 2	2 2 2
枠材	VG4-8331	1 1 1	1 1 1
屋根	VG4-8341	5 5 6	5 5 6
壁	VG4-8351	1 1 1	1 1 1
	VG4-8362	2	
	VG4-8363		
	VG4-8364	2	
	VG4-8365		
	VG4-8366		2
	VG4-0552 MG/SM/DW	1	
	VG4-0553 MG/SM/DW		
	VG4-0554 MG/SM/DW	1	
	VG4-0572	1	1
	VG4-0573	1	1
	VG4-0574	1	1

追加棟			
屋根	梱包番号	一般地型	豪雪地型
	VG4-8341	間口 19 間口 26 間口 30 間口 33	間口 19 間口 26 間口 30 間口 33
	VG4-8361	3 5 5 6	3 5 5 6
	VG4-8362	2	2
	VG4-8363		
	VG4-8364	2	
	VG4-8365		2
	VG4-8366		2
	VG4-0561 MG/SM/DW	1	
	VG4-0562 MG/SM/DW		
	VG4-0563 MG/SM/DW	1	
	VG4-0564 MG/SM/DW		1
	VG4-0571	1	1
	VG4-0572	1	1
	VG4-0573	1	1
	VG4-0574	1	1
	VG4-8321		
	VG4-8324		
	VG4-8325		
	VG4-8326		
	VG4-8327		

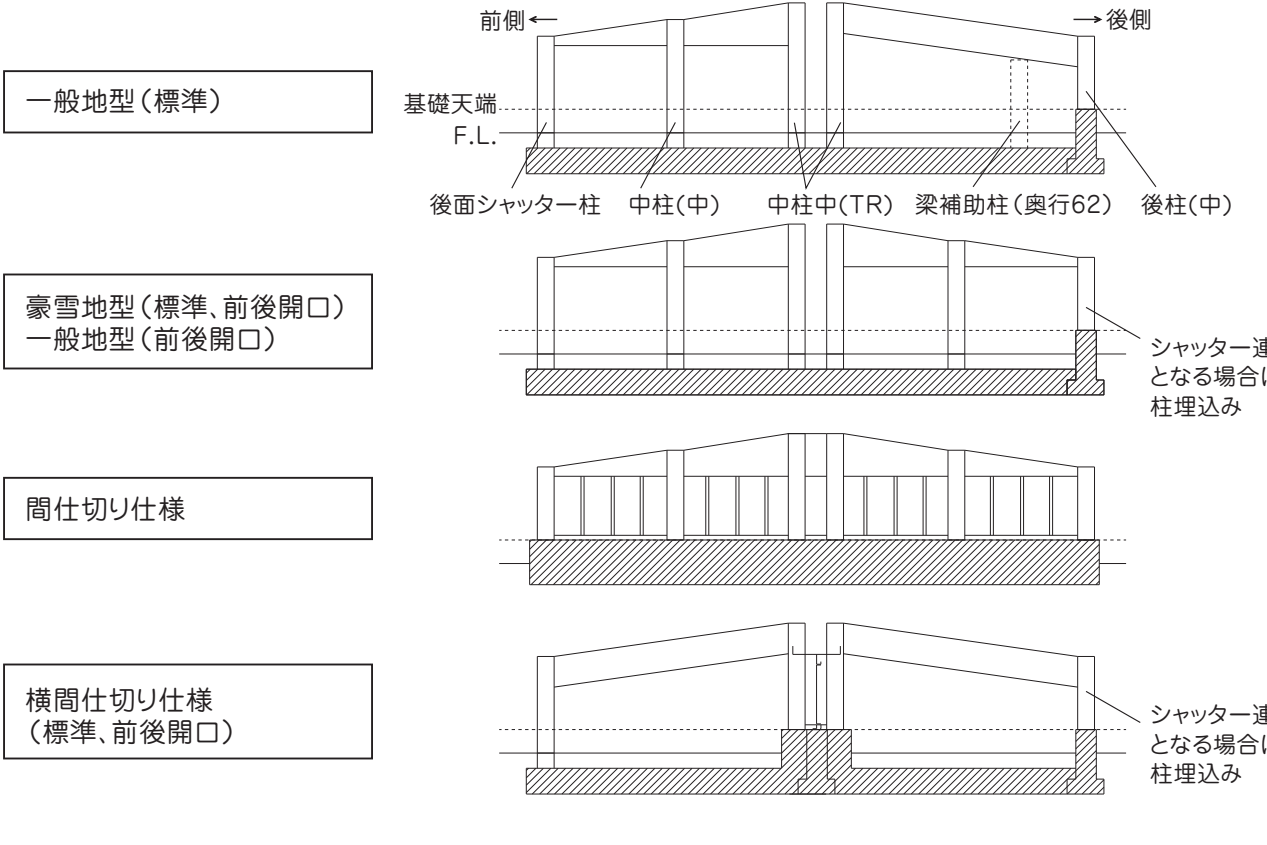
縦連結仕様の組立には上記に加え、本体2棟分の梱包を使用します。本体から後前柱、桁前、前後材、シャッター梱包が差し引きます。連棟の場合は連結中柱が縦連結専用梱包になります。また、開口部として後面シャッター(＋中枠補強)が必要です。後面シャッター、中枠補強の梱包内容については、各オプションの組立説明書をご参照ください。
※1 シャッターが前後両面に取り付く場合は不要です。
※2 オプション「間仕切り」が付く場合はVG4-8322(奥行き5259)、VG4-8323(奥行き5562)となります。
「間仕切り」無しでオプション「横間仕切り」が付く場合は特注梱包となります。



シャッター部分 ※後面シャッターを使用

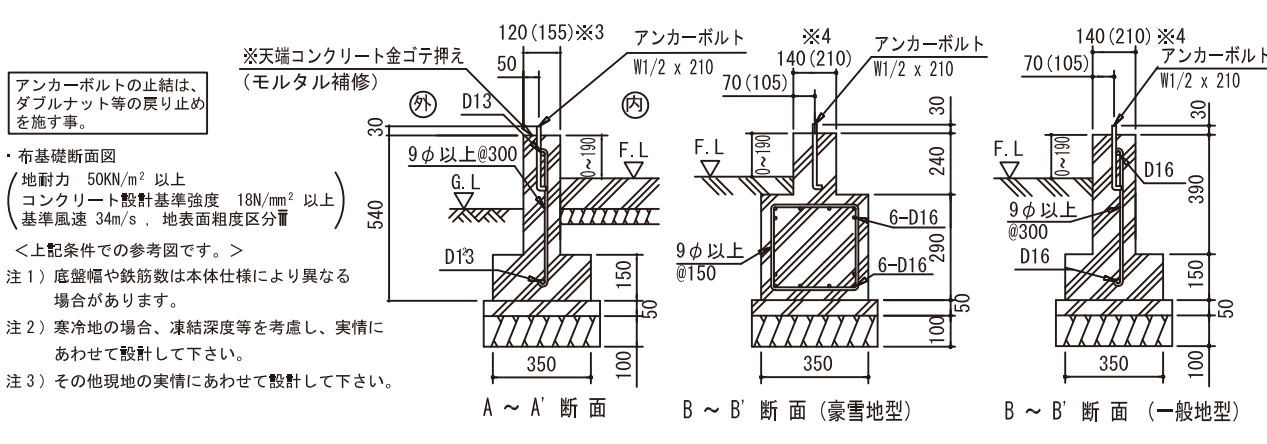
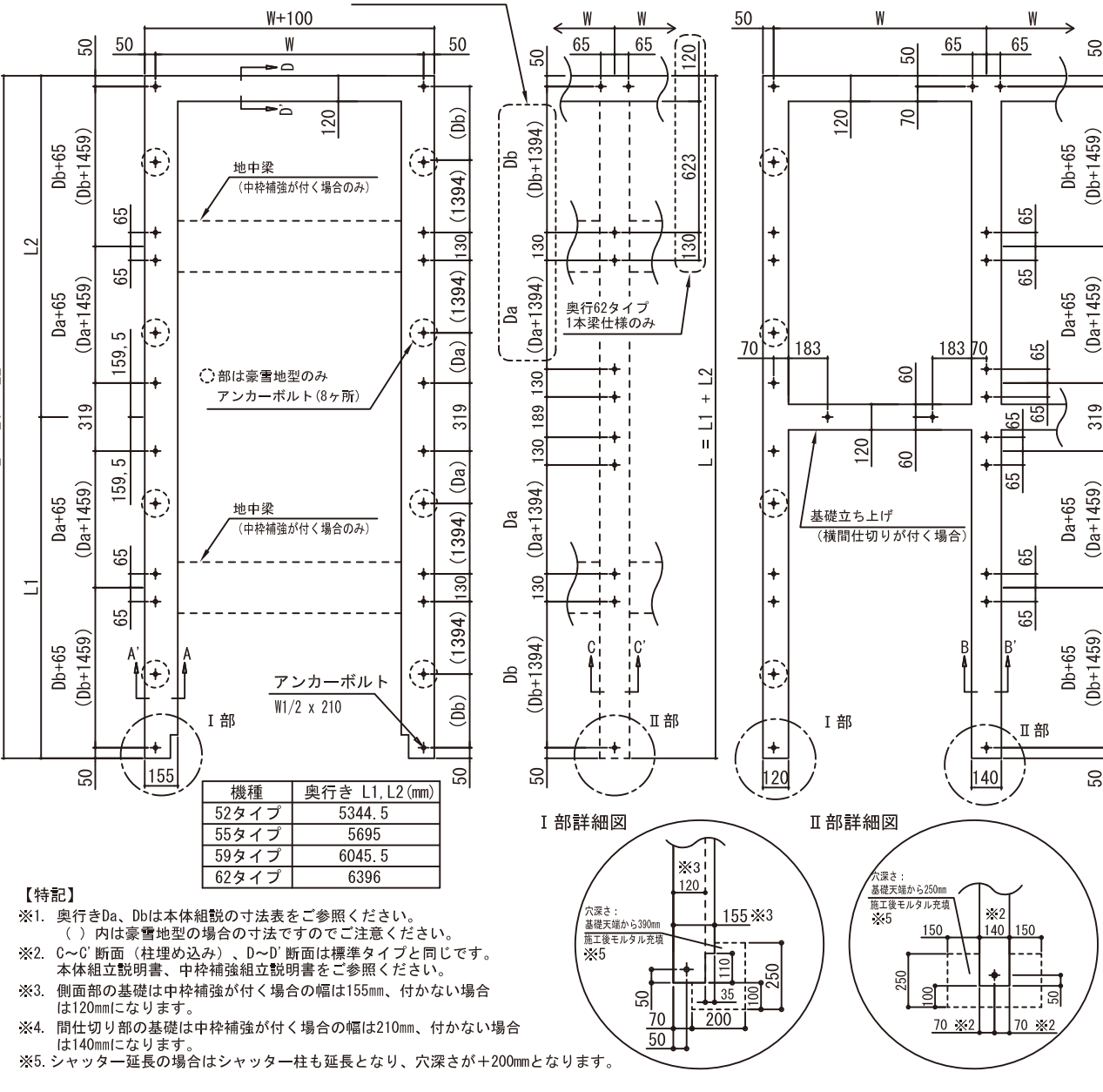
連棟時の柱配置

※標準的な仕様の場合の配置です。仕様により異なる場合があります。



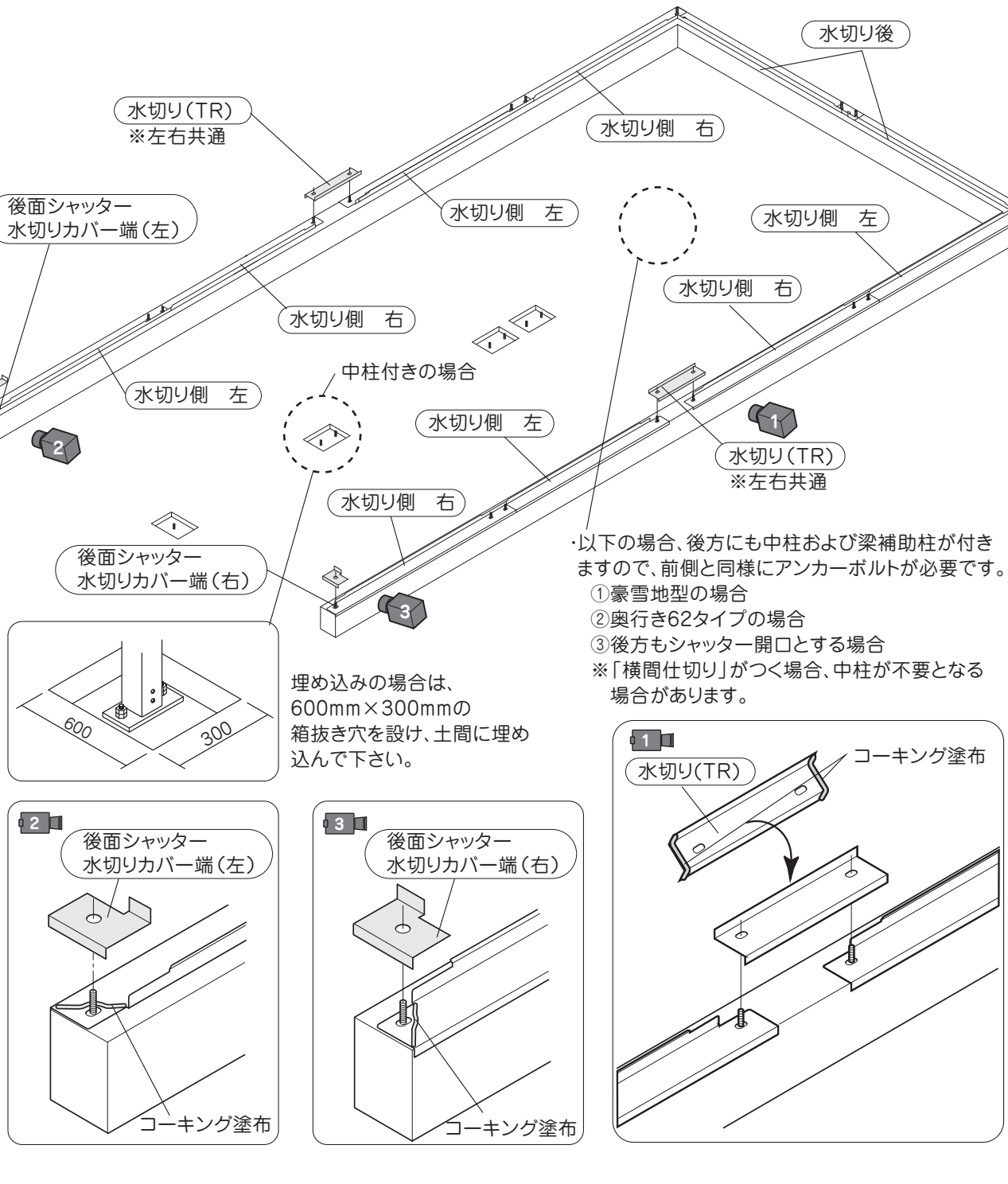
基礎図

TR-HK1



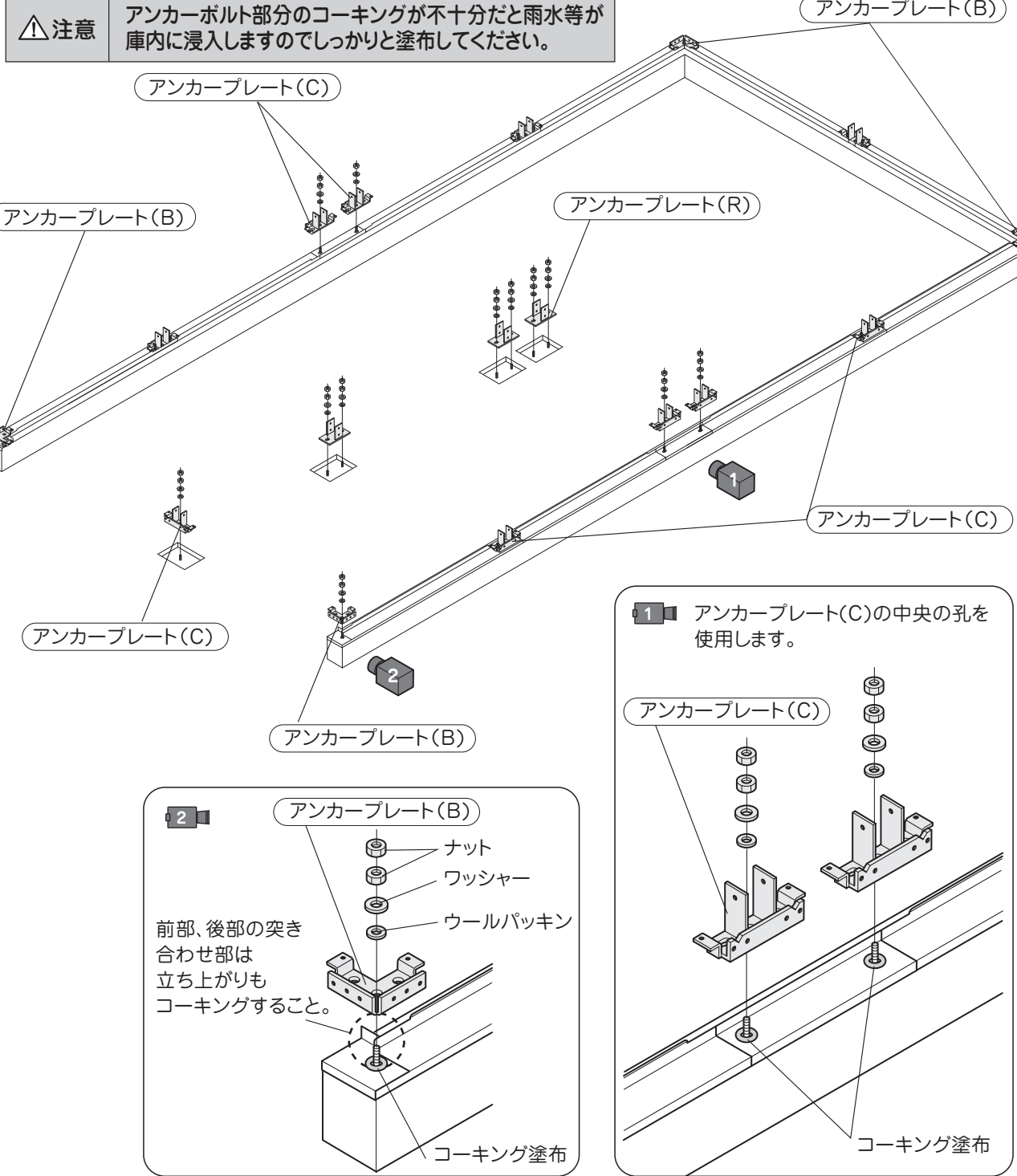
1 水切りの設置

- ① 水切り を本体部分の基礎に設置します。
※シャッター部分は「後面シャッター」の組説をご参照ください
- ② 水切り(TR) を連結部分に設置します。
- ③ 水切り の重ね部、アンカーボルト周辺にコーキングを施します。



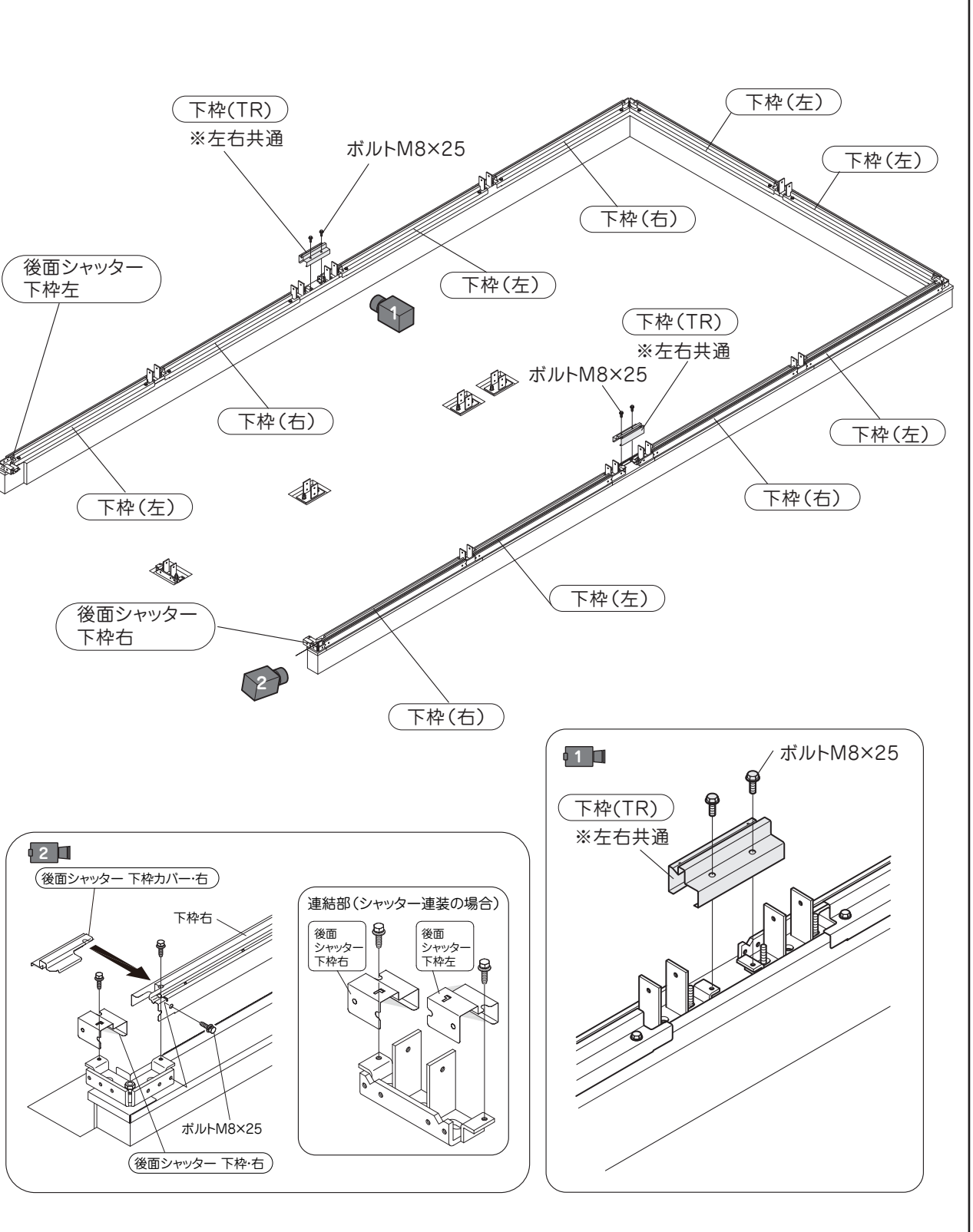
2 アンカープレートの取付け

- ① アンカープレート をアンカーボルトに仮止めします。
※本締めは下枠設置後に行います。
※奥行き62タイプの梁補助柱用の(アンカープレート(R))は梁補助柱梱包に入っています。
※本体部品のアンカープレート(A)は使用しませんので破棄してください。



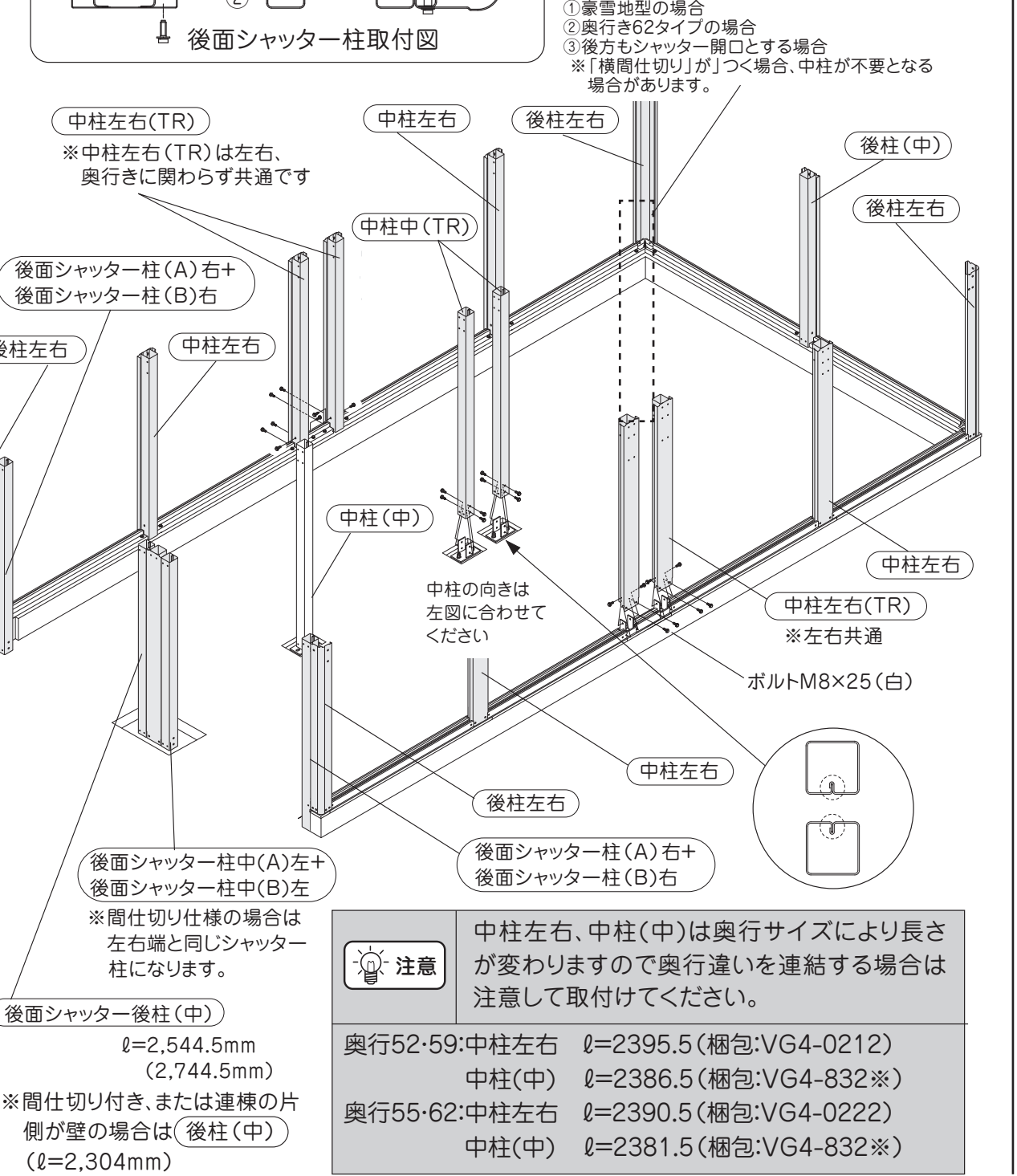
3 下枠の取付け

- ① 下枠 をアンカープレートに取付けます。
- ② 下枠 (TR) をアンカープレートに取付けます。
- ③ アンカーボルトを本締めします。
- ④ 下枠カバー を下枠に取付けます。



4 柱の取付け

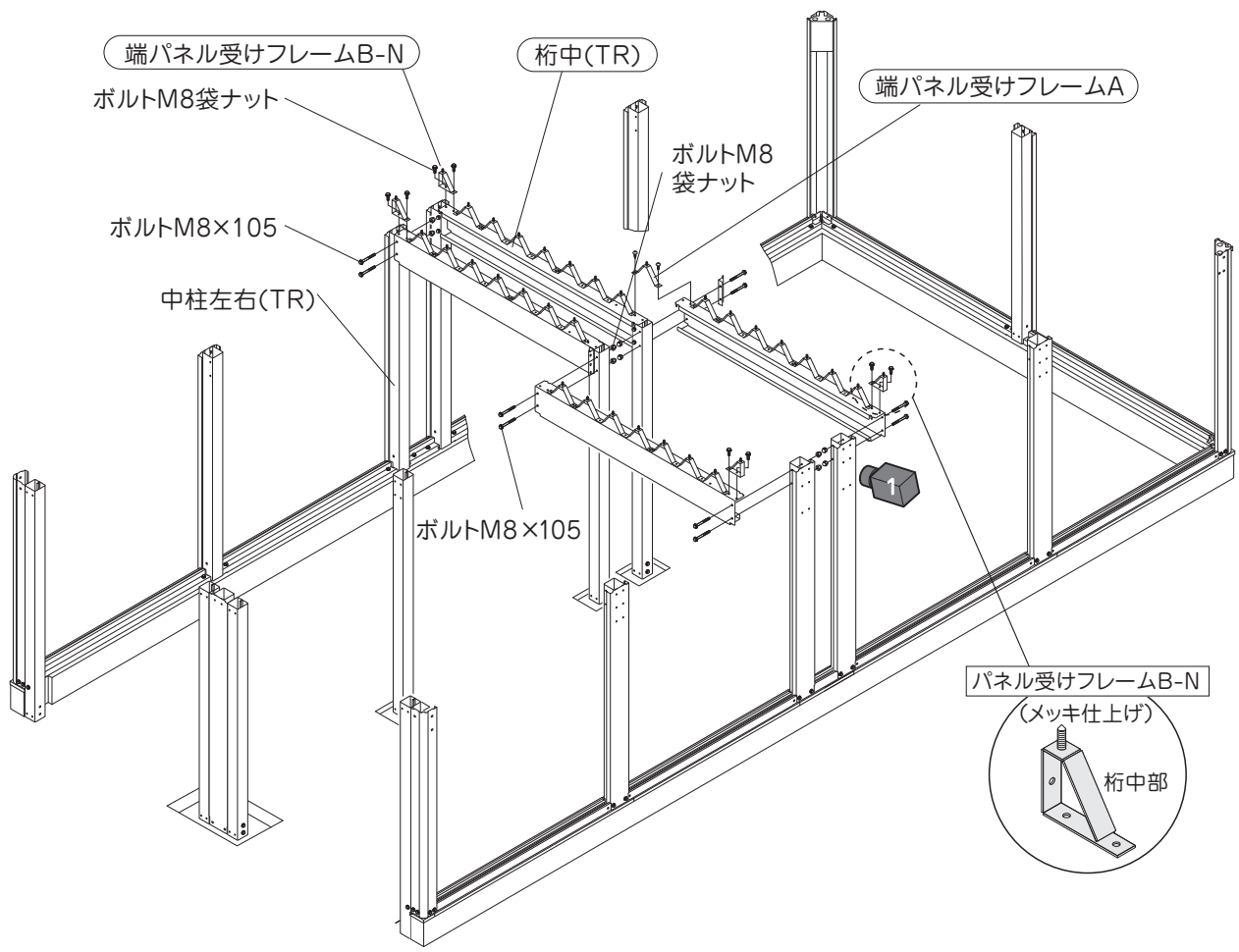
- ① 柱 を本体部分に設置します。
- ② 後面シャッターの(柱) を開口部分に取り付けます。
- ③ 中柱左右(TR) を連結部分に取付けます。



5 桁の取付け

使用 梱包	桁 (連結部) : VG4-8361～8366
----------	-------------------------

- ① 桁中(TR) を中柱左右(TR)に取り付けます。
※豪雪地型で間口30・33の場合、桁中補強A(TR)、桁中A(TR)を取付けます。
※桁(TR)の下面には「横間仕切り」の取付けに使用するネジ孔があいています。
「横間仕切り」を取付けない場合は捨てボルトで塞いでください。
- ② 端パネル受けフレームB-N) を 桁中(TR) の端に取付けます。
- ③ 端パネル受けフレームA) を 桁中(TR) の連結部分に取付けます。



注意
桁 (TR) の向きに注意してください。
向きを間違えると屋根が取り付けま
せん。

一般地型=全サイズ
豪雪地型=26・19間口

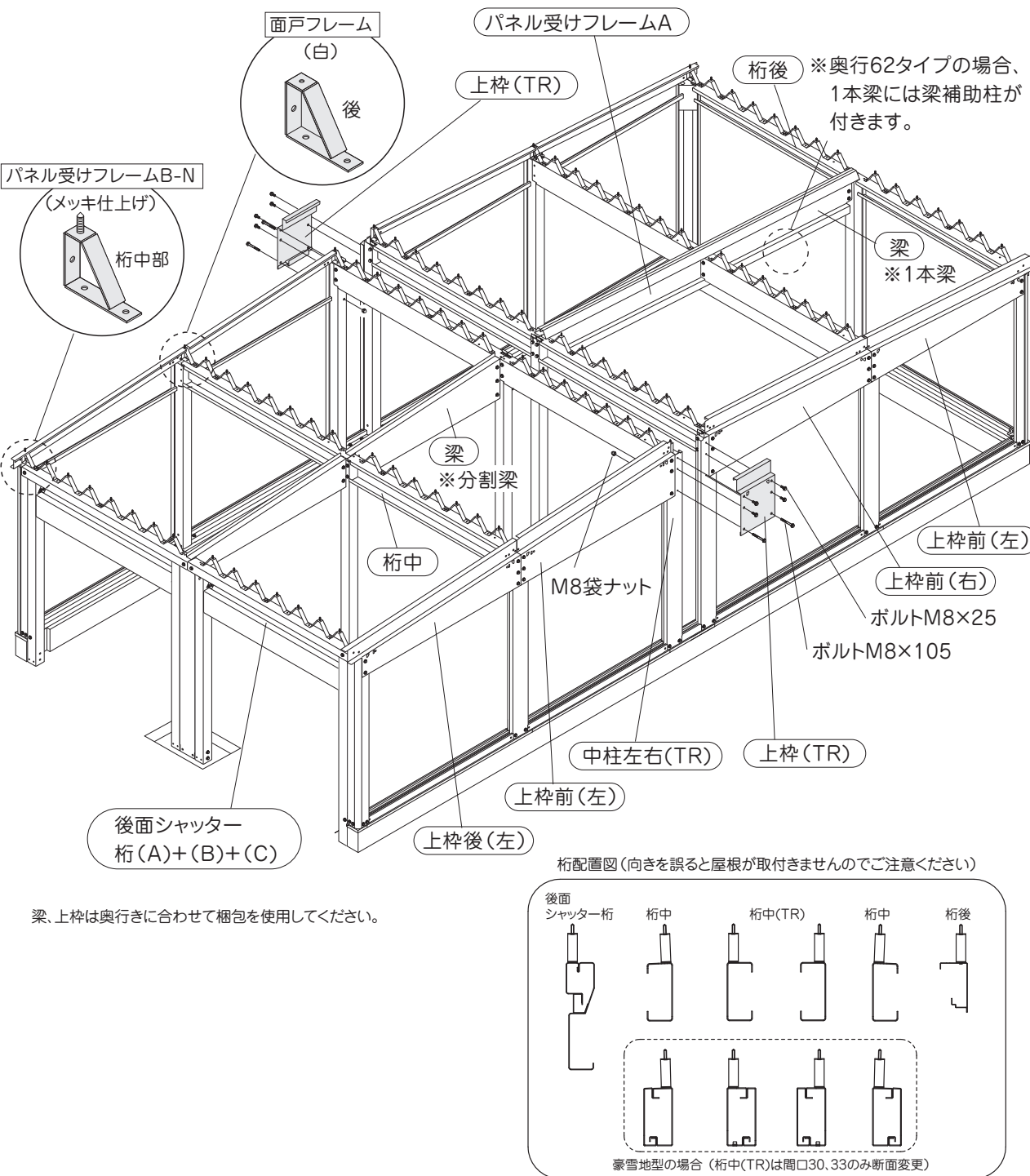
6 上枠・桁・梁の取付け

- ① 面戸フレーム) を 桁後) 、後面シャッター桁) に、
端パネル受けフレームB-N) を桁中に取付けます。
- ② 後面シャッター 桁) を取付けます。
- ③ 桁後) を取り付けます。
- ④ 上枠左右) を取付けます。
- ⑤ 桁中) 、(梁) を取付けます。
奥行き62タイプで1本梁仕様の場合は 梁補助柱) を取付けてください。
豪雪地型の場合、後側も分割梁となります。
※横間仕切りが付く場合、分割梁となる場合が
ありますので仕様に合わせて部材を取付けてください。
- ⑥ 連棟の場合は パネル受けフレームA) を連結部に取付けます。
- ⑦ 上枠 (TR) を 中柱左右 (TR) に取付けます。

桁中	: VG4-0711～0714、0721～0722
シャッター桁	: VG4-8111～8114
桁後	: VG4-0711～0714 [5711～5714]
使用 梁 (分割)	: VG4-0411～0414
梱包 梁 (一本)	: VG4-5441～5444、5451～5454 [5461～5464、5471～5474]
上枠	: VG4-0401～0408
上枠 (連結部)	: VG4-8331

●合わせてご参照ください。

本体 一般地型	工程6 桁の取付け
?	工程10 桁中・梁補助柱の取付け
工程6 桁の取付け	?
本体 豪雪地型	?
工程10 桁中・梁補助柱の取付け	?
後面シャッター	工程7 桁の取付け



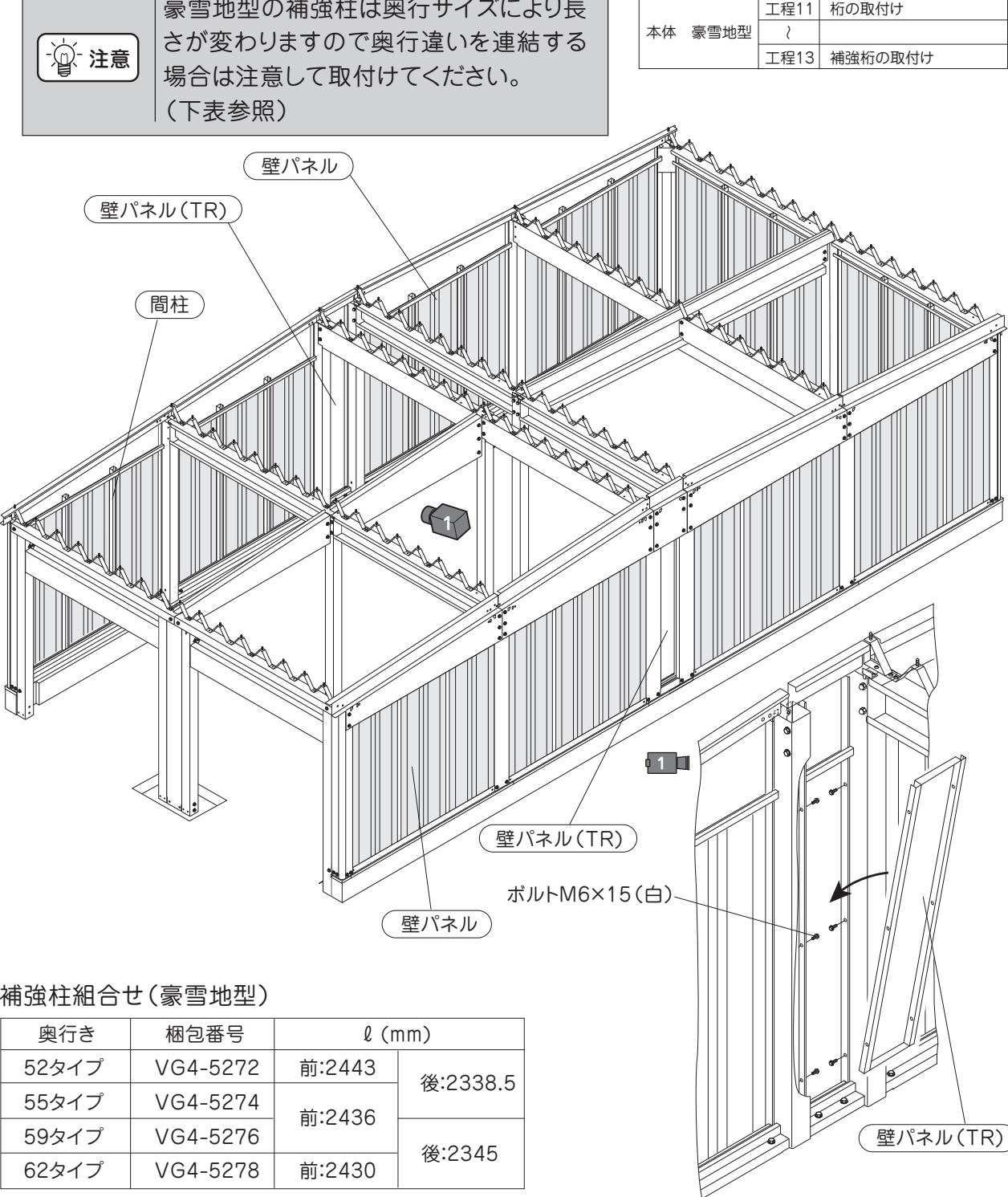
7 間柱・壁パネル・補強柱・補強桁の取付け

- ① 間柱) を取付けます。
- ② 壁パネル) を取付けます。
- ③ 壁パネル (TR) を連結部分に本体壁パネルと
同様に取付けます。
- ④ ※豪雪地型のみ (補強柱) 、(補強桁) を取付けます。

間柱 (前)	: VG4-0302、0312、0322
間柱 (後)	: VG4-0332、0342
壁パネル	: LM5-1013、1014、1031、1032
壁パネル (TR)	: VG4-8351
補強桁	: [5721～5728、5731～5728]
補強柱	: 下記参照

●合わせてご参照ください。

本体 一般地型	工程11 間柱の取付け
?	工程12 壁パネルの取付け
工程12 壁パネルの取付け	?
本体 豪雪地型	工程11 桁の取付け
?	工程13 補強桁の取付け



補強柱組合せ (豪雪地型)

奥行き	梱包番号	ℓ (mm)
52タイプ	VG4-5272	前:2443 後:2338.5
55タイプ	VG4-5274	前:2436 後:2345
59タイプ	VG4-5276	前:2430 後:2345
62タイプ	VG4-5278	前:2430 後:2345

8 中枠補強・横間仕切りの取付け

- ① 中枠補強) 、または (横間仕切り) を取付けます。
- ② 横間仕切りを取付けない場合は中柱左右 (TR) 、
中柱中 (TR) の貫通孔に 穴かくし) を
取付けてください。

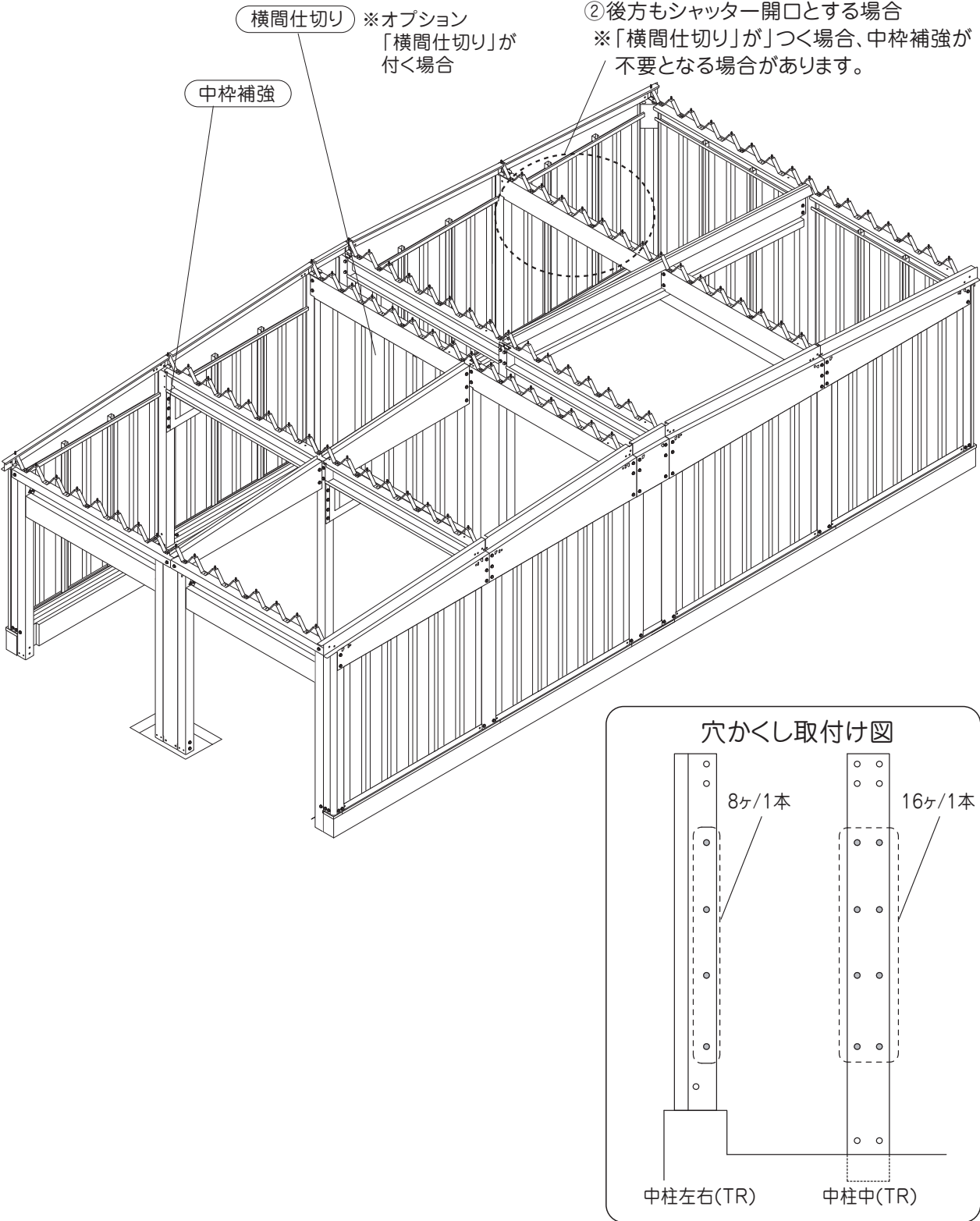
使用中枠補強	: VG4-82 ※※ (中枠補強組立説明書を参照)
梱包 横間仕切り	: VG4-84 ※※ (横間仕切り組立説明書を参照)

●合わせてご参照ください。

中枠補強	組立説明書
横間仕切り	組立説明書

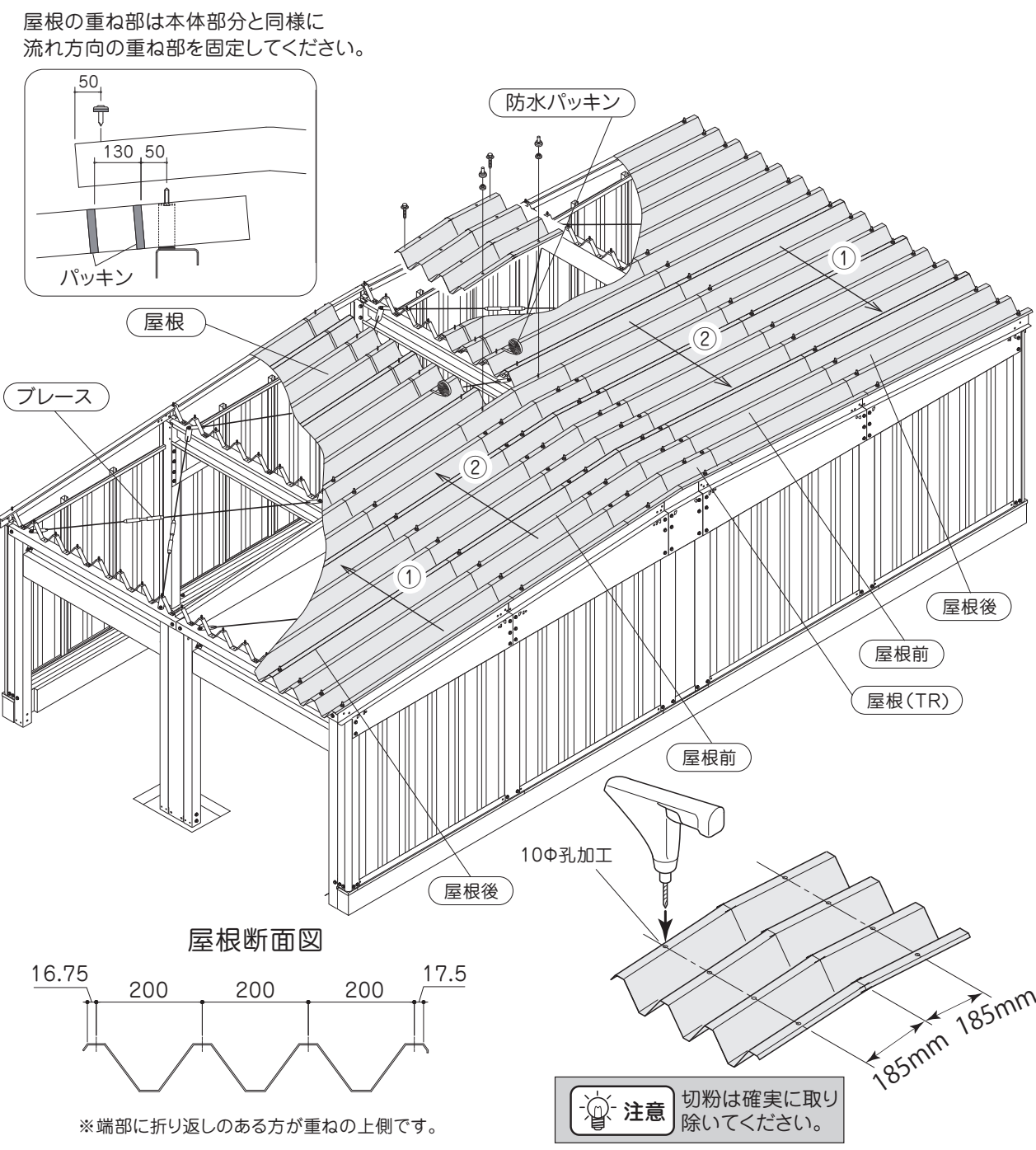
以下の場合、後方にも中枠補強が付きます。

- ① 豪雪地型の場合
- ② 後方もシャッター開口とする場合
- ※「横間仕切り」がつく場合、中枠補強が
不要となる場合があります。



9 ブレース・屋根の取付け

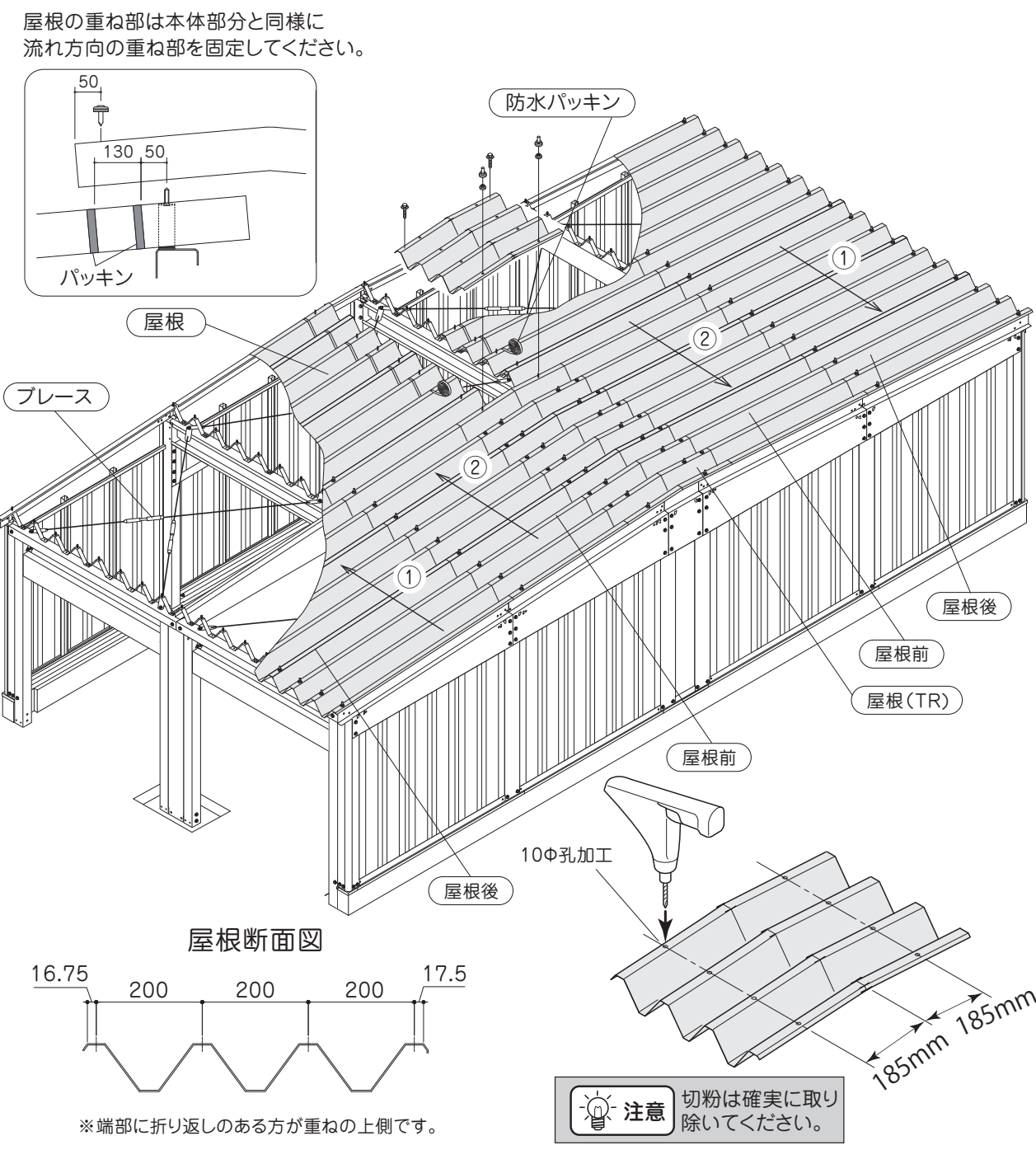
- ① ブレース) を取付けます
- ② 本体部分に (屋根) を取付けます。
※屋根を張る方向、順番に気を付けてください。
- ③ (屋根 (TR)) に孔加工します。
- ④ 本体部分と同様に重ね部分に 防水パッキン) を
貼り付けコーキング塗布します。
- ⑤ (屋根 (TR)) を取り付けます。
- ※屋根 (TR) はどちらから張ってもかまいませんが、重ねの向きには注意してください。



ブレース	: VG4-0811～0814 [5811～5814]
使用 屋根 (前)	: VG4-1001～1003 [1601～1603]
屋根 (後)	: VG4-1011～1012 [1611～1612]
(断熱低減材付き)	: VG4-5 ※※※ (※下3桁は標準屋根と同一)
屋根 (TR)	: VG4-8341 (※印字なし)

●合わせてご参照ください。

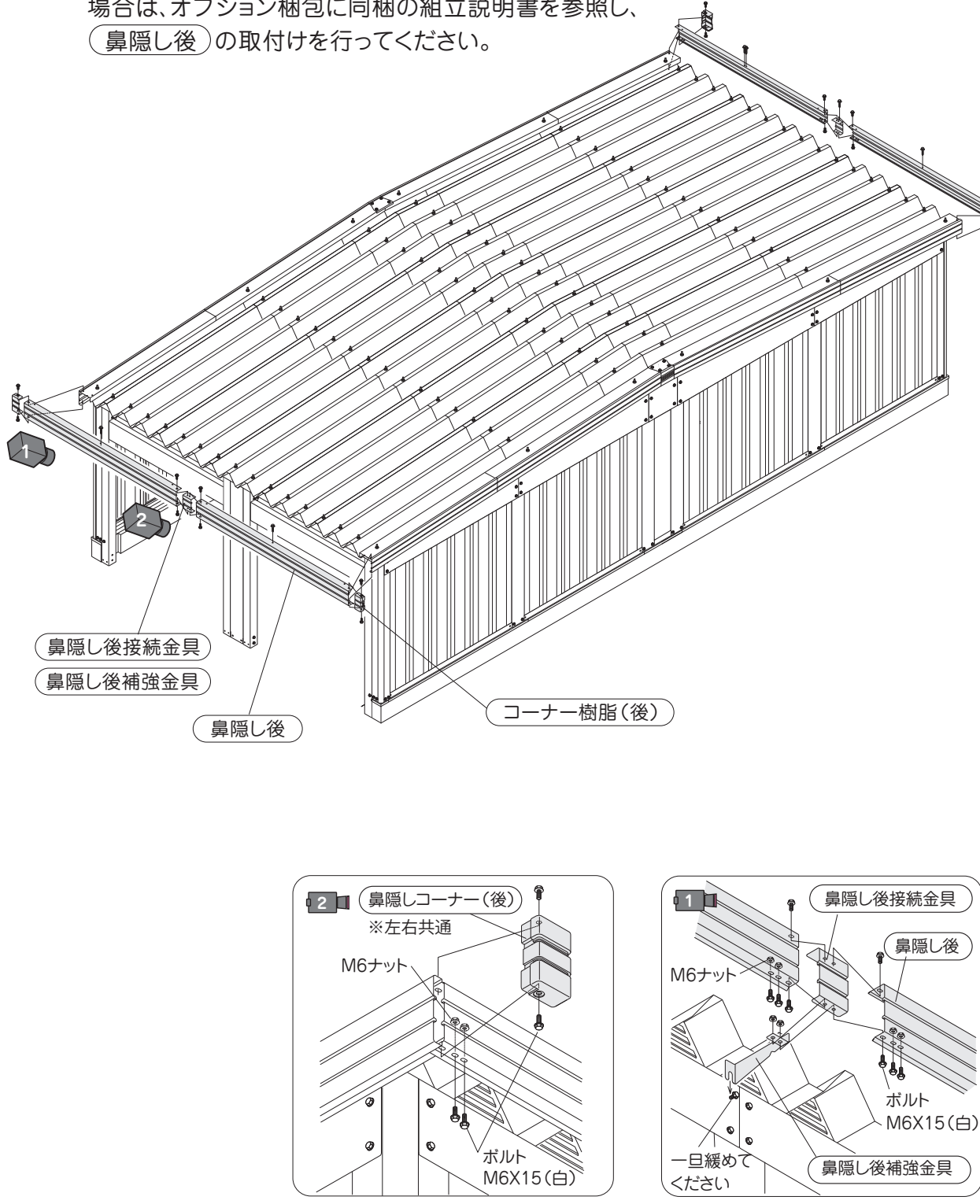
本体 一般地型	工程13 ブレースの取付け
?	工程15 屋根の取付け
工程15 屋根の取付け	?
本体 豪雪地型	工程14 ブレースの取付け
?	工程16 屋根の固定



11 鼻隠しの取付け

- ① 鼻隠し後) 、(コーナー樹脂 (後)) を取付けます。
間口方向の連結部は (鼻隠し後接続金具) 、
(鼻隠し後補強金具) を取付けてください。
※豪雪地型は (コーナー樹脂 (後)) のみ取付けます。
※豪雪地型でオプション「前勾配用鼻隠し」を取付ける
場合は、オプション梱包に同梱の組立説明書を参照し、
(鼻隠し後) の取付けを行ってください。

使用 梱包	鼻隠し : VG4-0561～0564 (色番あり)
----------	----------------------------



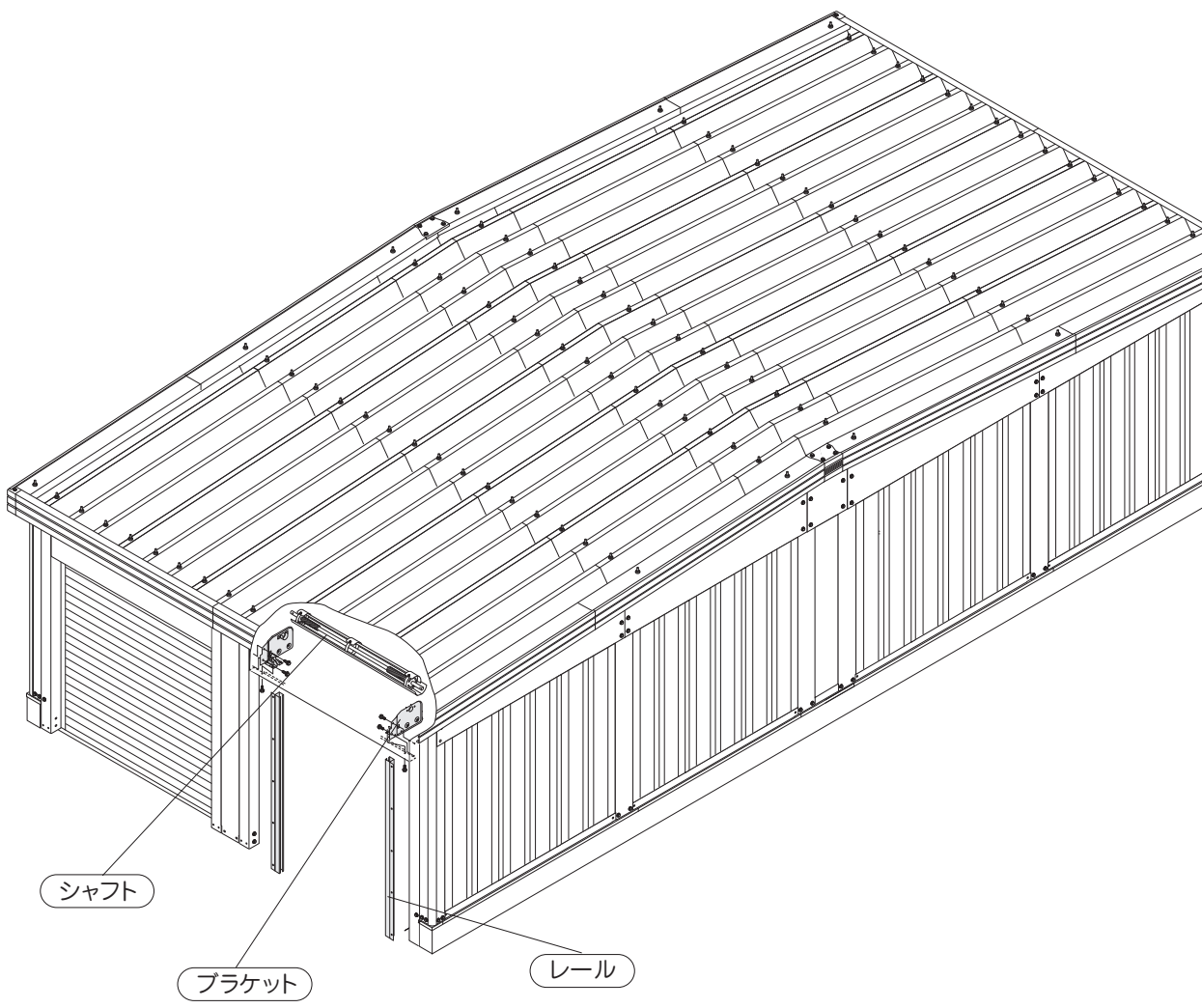
12 シャッターの取付け

- ① (シャッター) を取付けます。
※レール補強金具は使用しません。
- ② ボルトのゆるみがないかもう一度確認し、後面
シャッター柱、シャッターレール部分にコンクリートを
流し込んでください

使用 スラット	: VG4-8131～8134
梱包 シャフト	: VG4-8141～8144

●合わせてご参照ください。

本体 一般地型	工程19 ブラケットの取付け
?	工程23 レールの取付け
工程23 レールの取付け	?
本体 豪雪地型	?
工程24 桁後補強の取付け	?
後面シャッター	工程9 シャッターの施工



13 完成

右図の位置に銘板を貼付けてください。
以上で完成です。
鍵は錠の裏側にありますので、お客様に
お渡ください。
本書と取扱説明書はお客様に
お渡ください。

